

第3回まちづくり座談会

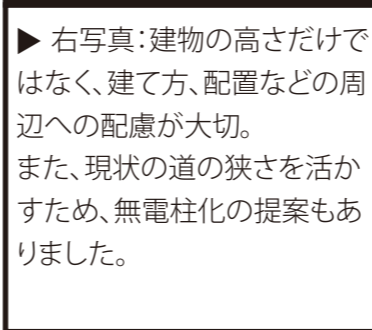
平成29年1月29日(日)午後2時から4時まで、浜屋敷にて第三回目となる「内本町・南高浜町周辺のまちづくり座談会」を開催しました。今回のテーマは市で作成した「まちなみガイドライン(素案)」に地域に住む方々の意見を反映させる事です。2つのトピックの中で3つのワークを行う予定でしたが、その枠を飛び越えて話し合うことができました。

1つ目のトピックでは、内本町・南高浜町周辺でガイドラインを策定するにあたり「千里ニュータウンまちづくり指針」を例に運用の仕方の勉強会を行いました。2つ目のトピックとして地域の現状について話し合い、今後新たな開発が行われる際に設計の道標としての「地域ごとの特徴」について話し合いました。

◀左写真:子育て世代も入り新しい視点の意見・議論ができました。この地域は歴史を体で感じられるまちだそうです。これからのまちづくりにはこのような新しい目線が重要だと改めて感じました。



▶右写真:建物の高さだけではなく、建て方、配置などの周辺への配慮が大切。また、現状の道の狭さを活かすため、無電柱化の提案もありました。



吹田市景観まちづくり審議会での意見

平成29年1月12日(木)第2回吹田市景観まちづくり審議会を開催いたしました。その中で内本町・南高浜町周辺のまちづくり座談会について報告したところ、委員の方々に意見を頂きましたので紹介します。

内本町・南高浜町周辺には旧西尾家住宅などの古いお屋敷が残っているが、残っているものは守る事は大切であるが、その周辺に建物を建てる時に「古いお屋敷の周辺に建っていてもおかしくない」「これくらいならいいのではないか」を考える事が必要である。新しいマンション開発や高さだけが悪いのではなく、高さが低い建物でも地域に調和していない建物はあるので、何が重要なのかを地域で決める必要がある。このような意見も参考に今後のまちづくり座談会を開催していきます。



▲上写真:石材を使った敷際の例。敷際の作り方やその素材に少し気を配れば、古くからのお屋敷を活かす事ができます。

参加者A

自治会長を集めた会議や座談会を行う方がいいのでは。

地域の自治会長の方々と、ガイドラインの内容や運用の仕方についてしっかりと議論できるような機会を設けていきたいと考えています。

参加者B

なぜこの景観を守っていく必要があるのかをしっかりと追及した方がいいと思う。

守る必要性を追求し、また、景観まちづくり審議会での意見でもあるように、守るだけでなく今あるものは残しながら活かしていける周辺の作り方を考える事も重要だと感じています。

参加者C

住民にとってのメリットは何かをはっきりさせて欲しい。

住民の方々が住んでいて心地のよいまちのあり方を共有し、新しい住民や開発事業者に伝えるためのガイドラインです。「内本町・南高浜町界隈のまちなみの特徴」の部分の深く掘り下げます。

参加者D

座談会への参加者が少ない。

より多くの方に来て頂くにはどのようにすればよいか模索中です。今回来られた方から回覧の重要性をお聞きできたので、回覧と掲示や、HPの開設についても検討中です。住民同士で参加の呼びかけもお願いします。

ガイドラインの使い方勉強会

ガイドライン策定や重点地区指定をしていくにあたり、「千里ニュータウンまちづくり指針」を例にガイドライン策定までの流れや運用の仕方などについて紹介しました。千里ニュータウンと内本町・南高浜町周辺は生い立ちが違うものの、ガイドラインの運用の仕方などは参考になります。ガイドラインは法的強制力を持たないものの、市や地域住民が事業者と協議ができる機会を得る事ができ、また、事業者が設計する中での手がかりにもなります。質疑の中で意見としては「ガイドラインではなく、法律できちんと守られる仕組みの方がよい」という意見がありました。担当の想いとしては、まずはガイドラインを策定し、運用しながら重点地区指定の内容などを地域のみなさんと詰めていきたいと考えています。

ワーク1

— 地図に想いを落とし込む。 —

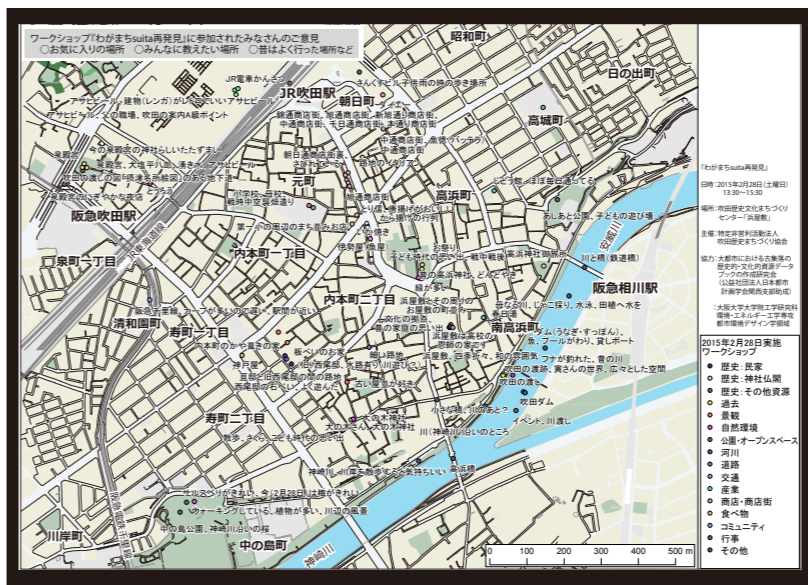
ガイドライン等を運用し、事業者等に説明する際、地域毎の特性を残して欲しい空間を理解していただく必要があります。そこで、平成27年に浜屋敷で開催された「わがまちsuita再発見」で大阪大学の松本先生が地域の方々で作成したこの地域のいいところをまとめた地図に、今回来ていただいた方の意見を付け加えていきました。高浜神社御旅所がよく遊んでいた事やだんじりの通り道、路面が自然色舗装であることの誇り、などの意見を頂けました。

千里ニュータウンまちづくり指針を紹介

ワーク2

— どんな地域になって欲しいか。 —

次に、この地域が今後どんな地域になって欲しいかについて話し合いました。出てきた意見としては「治安のいいまち」「子供を遊ばせやすいまち」や「隣近所の人の顔を知る事のできるまち」などで、地域のコミュニティに興味があるようです。「単身者マンションが建ってしまうと」「ミニマンションがはかれないのではないか」「誰が住んでいるのか大家さんがいないと分らない」などの声があり、新しく入った方々との交流がこれからの課題でもあるようです。



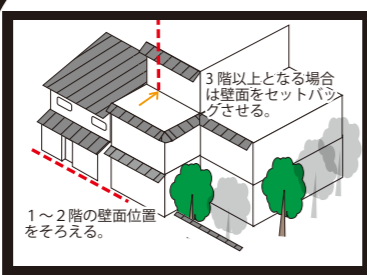
▲上図:ワークで用いた地図。想いや地域の特性を書き込んだものです。

Topic2 地域の現状について

地域の現状

内本町・南高浜町周辺においても、新たな開発が行われそうな場所ができています。法的には5階建てのマンション等が建ってもおかしくないこの地域。みなさんの家の隣が明日から5階建てになる可能性もあります。他人ごとになりがちですが、一度みなさんの身の回りで開発が行われたとしたら、どのような弊害が出てくるのか、どのような建てられ方ならよいか、考えてみて下さい。

今回来て下さった方々の意見の中には、「高さ制限をしてほしい」、「高いのが建つのは100歩譲って仕方がないが、道路側は2層くらいにしてほしい」などがありました。まちなみガイドライン(素案)でもあるように建て方が重要なようです。他にも、日影問題が大きいようです。



▲上図:現在の道空間の良さを活かし残すためにも、道路際は壁面線を揃え、3階以上の部分はセットバックする。

ワーク3

— ガイドライン(素案)に手を加えよう。 —

実際にガイドラインに手を加えるために意見を募りました。ここでは、「そもそも景観を守る必要性についてしっかり書き加えるべきだ」や、「地域について理解できる冊子であってほしい」など、ガイドライン等を作るにあたって地域の良さをもっと盛り込んでほしい。という意見ができました。今までの参加者のみなさんから頂いたご意見をしっかりとめ、ガイドラインに盛り込んでいくので、ご意見がある方は是非座談会に来て下さい。

終わりに

これまで3回の座談会を行ってきました。参加者は毎回10名程度と少ない状況です。現在進めているガイドライン等はこれからの内本町・南高浜町界隈のまちづくりに関わる重要な事柄です。基本的に出入りは自由にしておりまして、お気軽に参加していただき自由な意見をお聞かせください。また、今回の座談会は6月17日14時から開催する予定ですので、興味がある方をお誘いの上お越し下さい。

吹田 歴史のまちなみづくり通信 Vol.3



**地域で作り出す
道空間**

この地域の良さの一つでもある「道空間」
人がすれ違えるくらいの狭い道であり、落ち着きのある空間となっています。

道路際は1〜2階ほどの高さに抑えられ空を広く感じる事ができます。また、花などが植えてあり「人の気配」を感じる事のできる温かい道です。

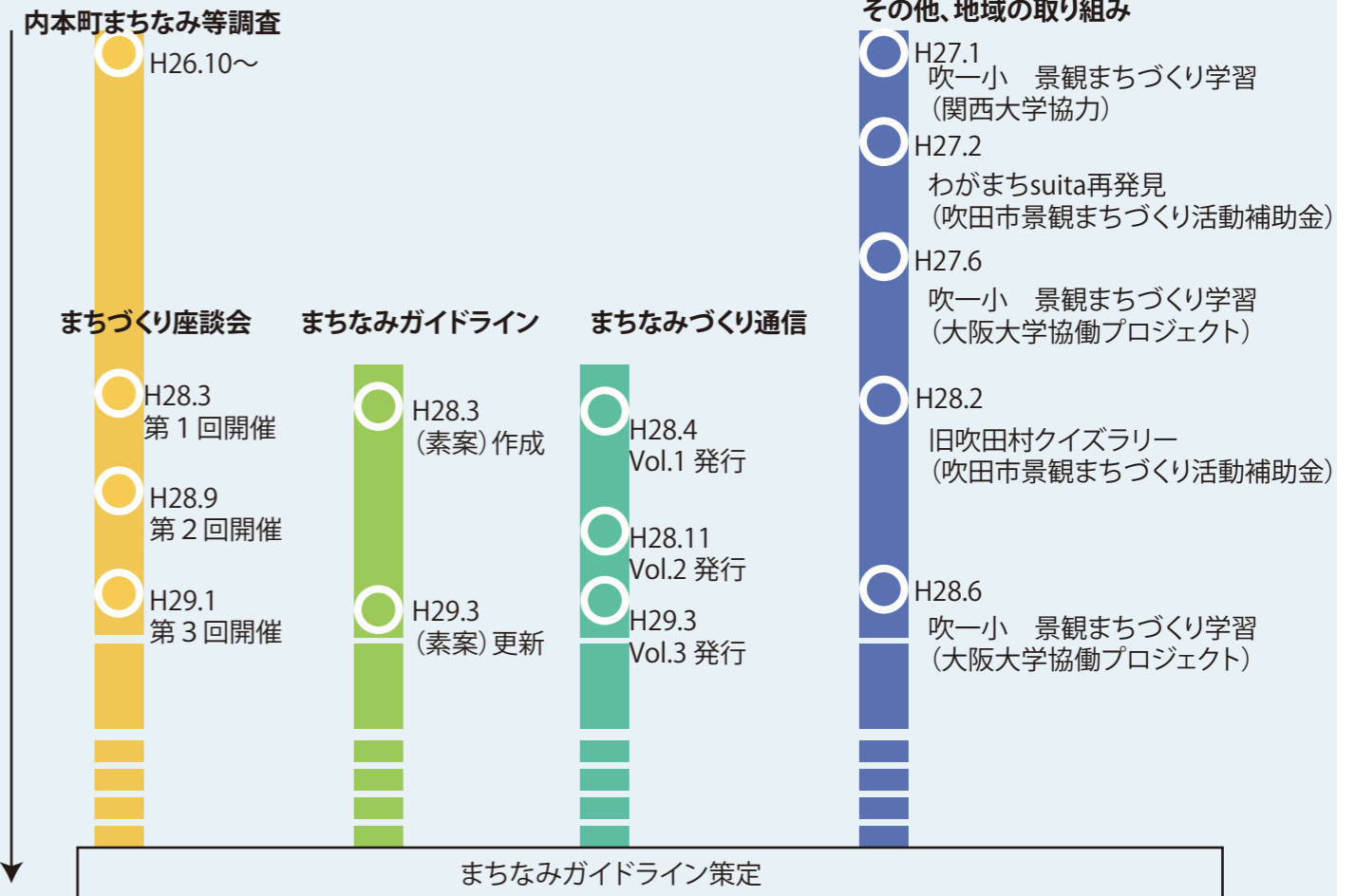
内本町・南高浜町の特徴は歴史的な建物や板塀の単体だけではなく、地域全体で構成される「暖かみのある道空間」がこの地域らしさのように感じます。

まちなみガイドライン(素案)更新情報

地域の方から「ガイドラインに座談会の様子も入れて欲しい。」というご意見をいただきましたのでガイドラインの冒頭に「【仮称】(0)ガイドライン策定までの過程」を新たに追加します。また、まちなみの特徴や地域の情報を豊富にする事についてもご意見をいただきましたので、盛り込んでいきます。

更新案 (0)ガイドライン策定までの過程

本ガイドラインは、吹田市と内本町・南高浜町の住民の方々でまちづくり座談会を通して策定に至りました。まず初めに、ガイドライン策定に至るまでの経緯・過程について紹介します。



○まちづくり座談会の様子



◀左写真: 地域の方の想いを多く入れるために、ガイドライン素案を市で作成し、説明を行いました。これを座談会を通して地域の方々と議論し作り上げていきます。



◀左写真: ガイドライン(素案)の説明を聞き、地域のガイドラインとしてふさわしいものにするために意見交換を繰り返し、地域の意見を反映させました。

お知らせ

次回の第4回まちづくり座談会は6月17日(土)午後2時から4時までを予定しております。場所は浜屋敷となります。多くの方々のご参加をお願いします。詳しくは、5月に自治会回覧・掲示を行いますので、そちらをご覧ください。

発行：吹田市 都市計画部 都市計画室 平成29年(2017年)3月



住所 〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号
電話 06-6384-1968 (直通)
FAX 06-6368-9901
メールアドレス toshikei@city.suita.osaka.jp
ホームページ http://www.city.suita.osaka.jp/

感想をお寄せください。